

平成22年度

「洪水対応演習」を実施します。

羽越河川国道事務所では、出水時における洪水予測の実施、水防関係機関への洪水警報・洪水予報等の情報伝達、大石ダム・横川ダムの河川管理施設の操作状況の確認及び情報伝達、工事現場関係者への情報伝達及び、被害の軽減を図る措置としての対策工法の検討等、実践的な演習を行うことにより、防災体制に万全を期することを目的に洪水対応演習を実施します。

日 時：平成22年5月18日（火） 9:00～17:00

場 所：羽越河川国道事務所 河川情報室（1F）

参加機関：新潟県村上地域振興局、村上市、関川村、河川情報センター

東北電力(株)新潟支店、荒川水力電気(株)、赤芝水力発電(株)



H21 の演習の状況



H21 の演習の状況

同時発表記者クラブ

新潟日報（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
調査・品質確保課長 長谷川
TEL：0254-62-3211(代)

洪水対応演習実施項目

(1) 水防業務の確認及び情報伝達の演習

- ① 関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達の演習
- ② ホットライン(電話)による情報共有の訓練
- ③ ダム・水門など河川管理施設等の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達確認
- ④ 地域の的確な判断・行動につながる情報等の提供について(80mm/hルール等)
- ⑤ 水防活動に関する情報の集約・発信の演習

(2) 洪水予測の演習

- ① あらかじめ定めた手法による洪水予測(水位予測)の演習
- ② 洪水予報指定河川、水位周知河川のはん濫危険水位(危険水位)、はん濫注意水位(警戒水位)への到達情報の周知等についての実践的な取り組み
- ③ 洪水予測システムの機器故障時における対応等

(3) 机上洪水対策演習

- ① 洪水被害を最小限に食い止めるための下記項目の実施
 - ・ 被害想定・復旧計画の作成
 - ・ 緊急災起案及び報告
 - ・ 関係機関との調整